

2018年11月2日

## HSBCはRQFII制度のもと本邦金融機関に対して 中国現地カストディ業務を提供する初の銀行に

HSBCはこの度、RQFII制度のもと本邦金融機関に対して中国現地カストディ業務を提供する初の銀行となりました。大手本邦金融機関は、HSBC銀行(中国)有限公司を中国現地カストディアンに任命し、人民元適格域外機関投資家(RQFII)制度のもと初の日本機関投資家として認可を受けました。HSBCは現地カストディアンとして、認可申請手続きをサポートしました。

RQFII制度は海外投資家に対し中国オンショア証券市場を開放することを目的とする制度です。2018年5月、中国は日本にも2,000億人民元の投資枠を認め、RQFII制度を適用しています。

HSBCで在日代表を務めるオリビエ・パクトンは「日本の機関投資家がRQFII制度を通して初めて中国投資を行うことは、大きな進展です。HSBCは、カストディアンとしても世界有数の金融機関であり、中国で大きな存在感を示す国際的な銀行として、今後も投資家がこの重要なマーケットに投資するために必要なサービスを提供する所存です。」と述べています。

HSBC中国の社長兼CEOのデビッド・リャオは「日本の投資家にとって、中国投資の新たな時代が到来しました。資本市場の開放の進展により、中国株式、債券はグローバル指数に組み入れられ、世界最大級の投資家である日本の金融機関にとっても中国市場に投資し、中国企業の成長のための資金調達を支えることは見過ごすことの出来ない投資機会となっています。」

RQFIIパイロット・プログラムは2011年にスタートし、現在の総投資枠は19,400億人民元<sup>1</sup>におよび、19の国と地域の投資家に中国A株市場への投資を認可しています。

HSBCは中国において最大のネットワークを有する外資系銀行の一つであり、六大陸全てにおいて人民元建て取引決済を行なった初の銀行です。また、中国市場の拡大・開放に伴い、中国国内及び世界50以上の地域にて金融商品サービスを提供しております。

次頁に続く

注記：

1.中国国家外貨管理局（SAFE）に基づくデータ（2018年9月29日現在）

### **HSBC グループ**

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国・ロンドンに本部を置いています。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ、中東、北アフリカにまたがる 66 の国と地域に 3,800 の拠点を擁し、2 兆 6,030 億米ドル（2018 年 9 月末現在）の総資産を保有する世界有数の金融グループです。

以上